

ウ 道路・交通施設

a. 道路

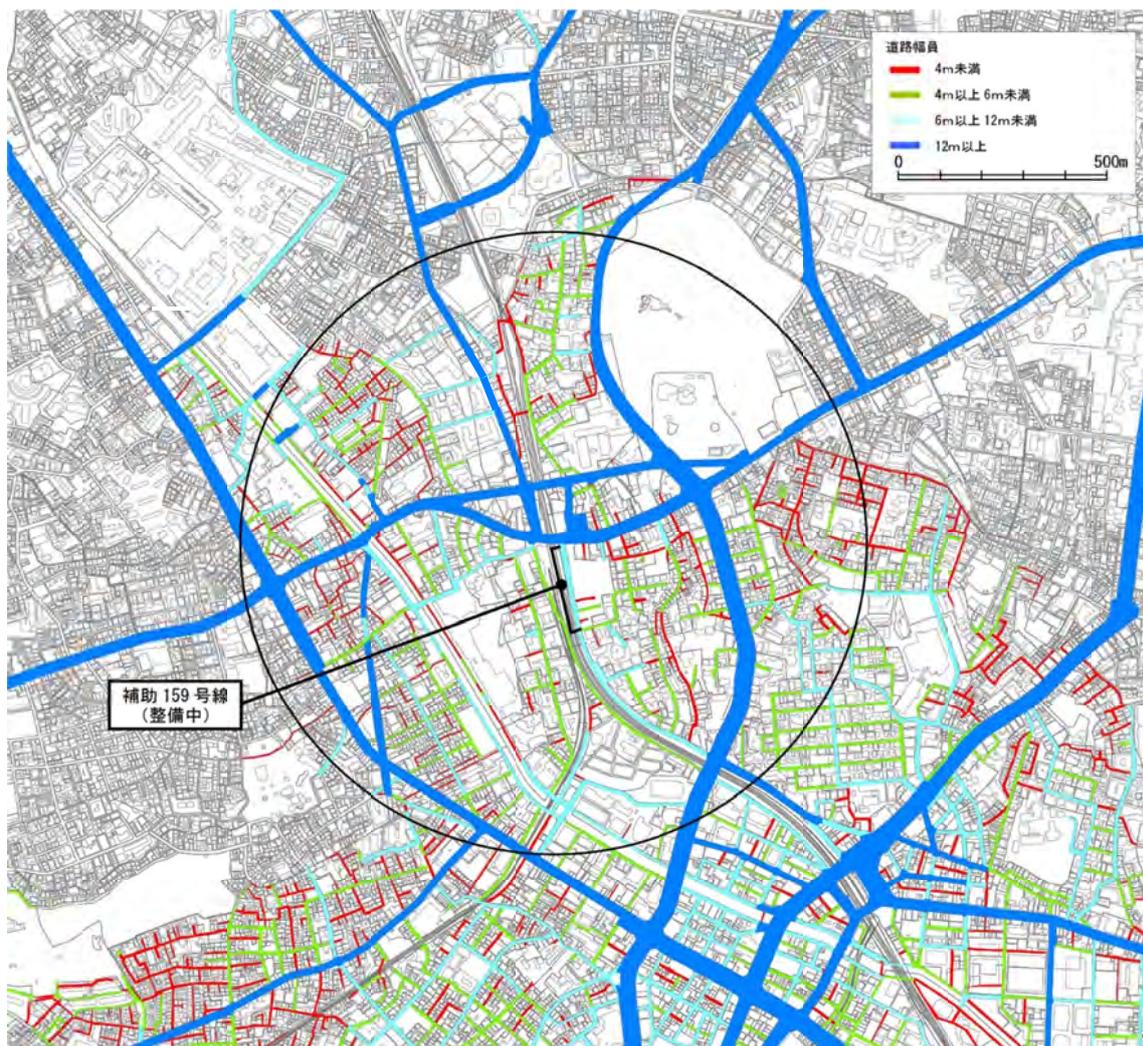
【道路幅員】

広幅員で交通量の多い駅周辺では車・歩行者の混雑、駅から少し離れた住宅地は細街路や建物倒壊等による道路閉塞により、避難所への避難支障が課題として想定される。

- ・ 駅周辺では目黒通りを中心に広幅員の道路が整備されているが、交通量も多い。駅の南北では鉄道による東西ネットワークの分断が見受けられる。
- ・ 駅から少し離れた住宅地では幅員4m未満の細街路や行き止まり道路がみられる。
- ・ 国道1号（桜田通り・第二京浜）と目黒通りを結ぶ補助159号線は、目黒駅前地区の再開発事業に合わせて、道路拡幅事業を実施中である。

東西分断や行き止まり道路は、避難の際にボトルネックとなる可能性がある。

図表 41 現在の道路幅員の状況（目黒駅周辺地域）^{1,28}



2. 現況および課題の把握

【橋りょう】

・品川区

品川区では、車道橋と人道橋（歩道橋含む）を合わせて、70橋の橋りょうを管理している。区で管理する橋りょうは、落橋防止装置等の設置による耐震化がおおむね完了している²⁹。

図表 42 品川区管理の橋りょう（目黒駅周辺地区）³⁰

橋名	箇所		種類
	路線名	位置	
亀甲橋	目黒川	西五反田3丁目6 西五反田3丁目11	人道橋、鋼橋
市場橋	目黒川	西五反田3丁目6 西五反田3丁目11	道路橋、鋼橋
ふれあいK字橋	目黒川	西五反田1丁目10 西五反田1丁目13	人道橋、鋼橋
山本橋	目黒川	東五反田2丁目14 大崎1丁目1	道路橋、鋼橋
白金棧道橋	山手線 跨線橋	上大崎2丁目9 上大崎2丁目19	人道橋（跨線橋）、鋼橋
本村橋	目黒川	西五反田2丁目20 西五反田2丁目22	人道橋、PC橋
西五反田歩道橋	東京急行目黒線	西五反田4丁目27 西五反田5丁目25	人道橋（跨線橋）、鋼橋
不動前歩道橋	東京急行目黒線	西五反田4丁目29 西五反田5丁目13	横断歩道橋（跨線橋）

図表 43 東京国道事務所品川出張所管理橋りょう（目黒駅周辺地区）³¹

橋名	箇所		種類
	路線名	位置	
五反田大橋	国道1号	西五反田1丁目3	橋
袖ヶ崎橋	国道1号	東五反田1丁目2-33	橋

図表 44 東京都第二建設事務所管理橋りょう（目黒駅周辺地区）³²

橋名	箇所		種類
	路線名	位置	
大崎橋	目黒川	西五反田 1 丁目	鋼橋
上大崎新橋	J R 東日本	上大崎 2 丁目	鋼橋
上大崎橋	J R 東日本	上大崎 3 丁目	鋼橋
谷山橋	目黒川	西五反田 2 丁目 西五反田 3 丁目	P C 橋
五反田歩道橋	山手通り	東五反田 2 丁目 1 東五反田 1 丁目 2 6	横断歩道橋

・目黒区

目黒区では、道路橋と人道橋を合わせて、38橋の橋りょうを管理している。

図表 45 目黒区管理の橋りょう（目黒駅周辺地域）³³

橋名	箇所		種類
	路線名	位置	
田楽橋	目黒川	中目黒 1 丁目	道路橋、鋼橋
なかめ公園橋	目黒川	中目黒 2 丁目	人道橋、鋼橋
中里橋	目黒川	中目黒 2 丁目、目黒 2 丁目 中目黒 2 丁目、三田 2 丁目	道路橋、鋼橋
田道橋	目黒川	目黒 2 丁目 三田 2 丁目、目黒 1 丁目	道路橋、鋼橋
ふれあい橋	目黒川	目黒 2 丁目 下目黒 1 丁目	人道橋、RC 橋
太鼓橋	目黒川	下目黒 2 丁目 下目黒 1 丁目	道路橋、鋼橋
三田橋	J R 山手線	三田 1 丁目 1 1	道路橋（跨線橋）、鋼橋
大丸跨線橋	J R 山手線	三田 1 丁目 4	人道橋（跨線橋） 鋼橋、RC 橋

【がけ地】

「急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律」（昭和44年7月1日法律第57号）では、傾斜度が30度以上ある土地を急傾斜地と定めている。このうち、高さが5m以上、想定被害地域内に5戸以上の人家が存在するなど、一定の要件を満たすものが急傾斜地崩壊危険箇所とされている。

- ・ 目黒駅周辺地域の急傾斜地崩壊危険箇所は、以下のとおりである。
上大崎1・3丁目に数多く分布している。

図表 47 急傾斜地崩壊危険箇所一覧^{34, 35, 36}

箇所番号	所在地	備考
103B1-093	白金台3丁目17	
109A1-004	上大崎3丁目10	希望ヶ丘公園付近
109A1-005	東五反田5丁目-20	
109B1-001	上大崎3丁目11	JR線路盛土
109B1-002	西五反田3丁目3-6	
109B1-005	上大崎2丁目2	
109B1-006	上大崎1丁目5	
109B1-007	上大崎1丁目3	
109B1-008	上大崎1丁目19	第三日野小学校グラウンド裏
109B1-009	上大崎3丁目10	希望ヶ丘公園付近
109B1-010	上大崎3丁目12	
109B1-011	上大崎3丁目14	
109B1-012	上大崎3丁目14	
109B1-013	上大崎4丁目5	
109B1-014	上大崎4丁目6	東急線路盛土
109B1-036	上大崎3丁目10	
110A1-007	下目黒	
110A1-012	下目黒3丁目5	
110B1-008	目黒1丁目3	

【線路横断等】

目黒駅周辺地域は、南北にJR線、東西に目黒通りが走っている。東急目黒線と都営地下鉄三田線および東京メトロ南北線は地下にて相互直通となっている。周辺は起伏のある地形となっており、北から南へ標高が下がっている。JR線は、駅の線路およびホームは地下1階レベルで、駅より北は掘割³⁸となっており、駅より南下するにしたがって、地上レベルにすりあってくる。目黒通り（権之助坂、バイパス路）は交通量が多く、また緊急輸送道路に指定されており、横断が制限される。

以上より、避難シミュレーション等を行う際に考慮すべき線路横断等の状況について、以下のとおり整理する。

■ JR線／駅北側

- ・線路は地上レベルよりも低い高さにあり、掘割となっている。東西横断箇所は、駅から北に約150mの白金栈道橋と、約500m北、区界付近の長者丸踏切（貨物線、埼京線）およびガード（電車線）の2ヶ所である。



上大崎新橋から北方面をみる



長者丸踏切（奥）とガード（手前）

■ JR線／駅南側

- ・線路が地下1階レベルとなる駅周辺から南下するにしたがって標高が下がり、駅から120m程の所で線路は地上レベルとなる。それより南は線路の東側の方が低く東西でレベル差があり、都道418号線と交差する地点まで、道路による横断箇所が無い。
- ・JR東急目黒ビル駐車場の南の線路上空に整備されているJR東急目黒ビルビルミニパークは、線路の東西からアクセスできる構造となっており東西横断が可能だが、道路ではなく私有地であり避難動線としては課題がある。



JR線路脇道路（駅から600m程南の地点）



JR東急目黒ビルミニパークから北側（駅側）をみる

2. 現況および課題の把握

■目黒通り／駅西側

- ・ 駅交差点から西側に向かって下り坂となっている。南側の権之助坂（西方面一方通行）では駅から約80m、バイパスと合流する手前に歩道橋、北側のバイパス路（東方面一方通行）では、合流地点手前に横断歩道と歩道橋（権之助坂とバイパス路双方を跨ぐ）がある。合流後は、目黒川の少し手前に横断歩道がある。
- ・ 目黒通りを尾根として、北側と南側の市街地の標高は低く、目黒通りとの接続部は急な坂や階段となっている。



権之助坂・バイパス路合流地点手前の歩道橋

権之助坂商店街から北側市街地へ下る坂



目黒川沿いの遊歩道（目黒通り南側）と目黒通り接続部（交番横）は階段となっている

■目黒通り／駅東側

- ・ 駅東側では、南側の目黒通りは幅員が広がり、双方通行となっており、横断歩道が数ヶ所ある。北側のバイパス路は東方面一方通行で、横断歩道は少なく、80m東に歩道橋がある。
- ・ 目黒通りより北側では、自然教育園に沿って南北に走る都道418号線は首都高速2号目黒線の下部トンネル道となり、上大崎2丁目から自然教育園へは歩行者が横断することはできない。



都道418号線歩道から自然教育園側をみる

b. 交通施設

【鉄道】

目黒駅は、JR東日本山手線、東京急行電鉄目黒線（目黒線）、東京都交通局三田線、東京メトロ南北線の4路線が乗り入れるターミナル駅である。東急目黒線と三田線および南北線は相互直通運転を行っている。

1日の平均乗車人員は1日約31万人（直通人員含む）であり、乗降客数は約62万人規模となる。

図表 49 区内の主要駅における1日あたり平均乗車人員（平成22年度）³⁹

JR東日本			京浜急行電鉄		
	- 目黒駅	102,310人		- 青物横丁駅	22,363人
	- 五反田駅	129,154人		- 立会川駅	8,705人
	- 大崎駅	126,436人	東京モノレール		
	- 大井町駅	94,715人		- 天王洲アイル駅	14,337人
	- 西大井駅	14,501人		- 大井競馬場前駅	4,365人
東京急行電鉄			東京都交通局		
目黒線	- 目黒駅	115,482人	浅草線	- 中延駅	13,079人
	- 武蔵小山駅	23,434人		- 五反田駅	30,067人
池上線	- 五反田駅	50,172人	三田線	- 目黒駅	43,633人
	- 旗の台駅	29,424人	東京臨海高速鉄道		
大井町線	- 大井町駅	62,761人	りんかい線	- 天王洲アイル駅	16,035人
	- 旗の台駅	31,787人		- 品川シーサイド駅	21,576人
東京メトロ				- 大井町駅	33,495人
南北線	- 目黒駅	注：105,289人		- 大崎駅	50,653人

注：東京メトロ南北線目黒駅の数字は乗降人員（2014年度1日平均）である。また、都営三田線目黒駅の乗車人員は2014年度1日平均の数字である。

2. 現況および課題の把握

【バス】

目黒駅周辺のバス乗り場は、西口、東口駅前広場、目黒通り沿い（権之助坂、バイパス）の4ヶ所に分散しており、乗り場は全部で10ヶ所となっている。系統は9系統で、東急バス、都営バスの2社が運行を行っている。

行き先は、目黒区内主要箇所のほか、東京駅、新橋駅、千駄ヶ谷駅、品川・大井方面への路線も運行している。

図表 50 目黒駅周辺のバス停留所⁴⁰



図表 51 目黒駅周辺発着のバス路線⁴¹

のりば	系統	行先（主な経由地）・備考	バス会社
都営1	品93	大井競馬場前（白金台駅前・品川駅前・都立産業技術高専品川キャンパス前）	都営バス
都営2	黒77	千駄ヶ谷駅前（天現寺橋・青山陸橋下・神宮前二丁目・明治公園前）	都営バス
	橋86	新橋駅前（天現寺橋・麻布十番駅前・赤羽橋駅前・神谷町駅前・新橋駅前）	都営バス
都営2	橋86	東京タワー（天現寺橋・麻布十番駅前・赤羽橋駅前・神谷町駅前・御成門）	都営バス
	東98	等々力（等々力操車所）（目黒郵便局前・都立大学駅北口・産能大前） ※清水止あり	東急バス
東急1	黒09	野沢龍雲寺循環（中目黒駅前・下馬営業所・野沢龍雲寺・世田谷観音） ※下馬営業所止あり	東急バス
東急2	黒06	三軒茶屋（大鳥神社前・祐天寺裏・祐天寺駅・世田谷観音・三軒茶屋駅） ※目黒中央中学校止あり	東急バス
東急3	黒01	大岡山小学校前（大鳥神社前・目黒郵便局・碑文谷三丁目） ※平日のみ深夜バスあり	東急バス
東急3B	黒01	清水（権之助坂・大鳥神社前・元競馬場前・目黒消防署）※夜のみ	東急バス
	黒02	等々力七丁目（大鳥神社前・清水・都立大学駅北口・八雲三丁目） ※平日深夜のみ	東急バス
東急4	黒02	二子玉川駅・等々力七丁目（大鳥神社前・清水・都立大学駅北口・玉川警察署・上野毛駅）	東急バス
東急5	黒07	弦巻営業所（大鳥神社前・清水・都立大学駅北口・八雲・日本体育大学前・桜新町駅）	東急バス
東急7	東98	東京駅南口（白金台駅前・赤羽橋駅前・東京タワー・東京国際フォーラム前）	東急バス

2. 現況および課題の把握

c. まとめ

目黒駅周辺地域における道路や交通施設の特性は、以下のとおりである。

【道路】

⇒駅周辺は、広幅員の幹線道路が通っているが、交通量が多く、車・歩行者ともに混雑がみられる。また、まとまった道路空間としての駅前広場の面積は小さく、南北に走る鉄道が東西市街地の分断要素となっている。

⇒広域避難場所である自然教育園の入口は1ヶ所のみとなっており、避難路が限られる。

⇒駅から少し離れた住宅地では幅員4m未満の細道路や行き止まり道路も多くみられる。また、駅南側の上大崎3・4丁目では線路沿いを中心に急傾斜地崩壊危険箇所が多く見られるため、避難路の設定の際には注意が必要と考えられる。

【交通施設】

⇒目黒駅は、JR山手線・東急目黒線・都営三田線・東京メトロ南北線が乗り入れるターミナル駅であり、1日の乗降客数は約62万人と多くの人々が利用することから、帰宅困難者等の推計の際には鉄道利用者についても考慮することが必要と考えられる。